

## 知的財産活動

**知的財産戦略** | 大阪ガスグループでは知的財産権を重要な経営資源と位置付け、事業戦略、技術開発戦略と連携した権利の確保と活用に積極的に取り組んでいます。

### 戦略的な知的財産権の取得

特許・ポートフォリオ・マネジメント\*などの手法を用い、事業戦略および技術開発戦略上重要な技術は、強い権利網の構築のため、権利取得すべき領域を特定して重点的に特許出願を行っています。例えば、燃料電池などの家庭用ガスコージェネレーション技術では、キーとなる触媒技術や、構成システムなどそれぞれについて戦略的な特許出願を行っています。

2016年3月期の大阪ガスグループの特許出願実績は437件となりました。

\*技術の現状とあるべき姿の間を、開発と特許の取得により埋め、強い特許網を構築して事業戦略に反映する手法

### 知的財産権の有効活用

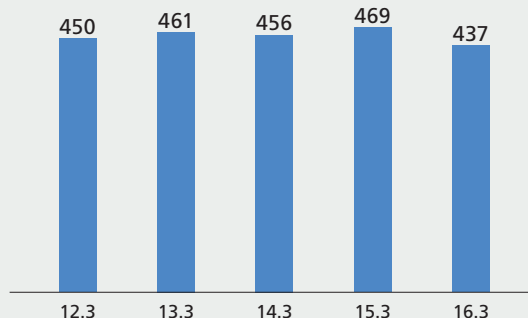
大阪ガスグループが実施しているすべての技術分野で保有特許件数は増加しており、特に、経営戦略上重要と位置づけられるコージェネレーションや材料ソリューションで保有特許を大きく増やしました。ガス製造・輸送供給ではLNGタンク技術や非開削工法、家庭用ではミストサウナやガスコンロ、業務用ではガス空調や工業用バーナ、材料技術ではフルオレンに代表されるファイン材料や炭素材料に関する特許を保有しています。保有している知的財産権については、大阪ガスグループ全体の事業への活用に加え、他社へも積極的なライセンス供与を行っています。

2016年3月期の大阪ガスグループの保有する特許は、3,401件となっており、前年同期より96件増加しました。

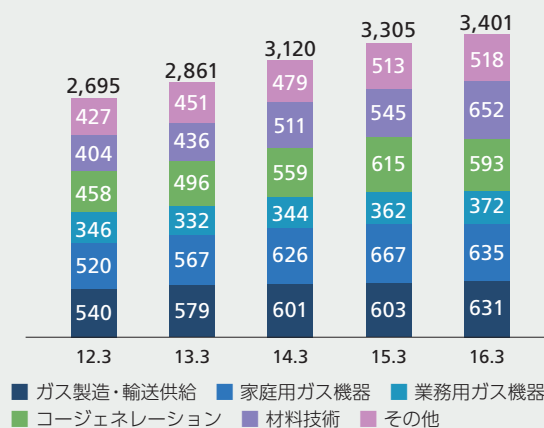
### 登録商標の一例



大阪ガスグループの特許出願件数の推移 (件)



大阪ガスグループの分野別保有特許件数の推移 (件)



### 商標権の取得・保護

大阪ガスグループでは提供するサービス、商品について戦略的に商標を取得し、企業ブランドの構築に取り組んでいます。2016年3月期の大阪ガスグループの保有する商標は995件となっています。

### グループ全体の知財力強化

大阪ガスグループ社員の知的財産権に関する知識レベルを向上させるため、社内外の講師により目的別・階層別の知財研修を実施するとともに、知的財産に関する最新のニュース解説記事の配信やメールマガジンの発行などのさまざまな教育・啓蒙活動を行っています。

また、グループ全体の商標を総点検するなど、他社の知的財産権を侵害する、あるいは当社の知的財産権が侵害される知財リスクを低減するための活動に取り組んでいます。